

●パークM 施設利用規約

目的

第一条

この規約は、グリーンマウンテンズパークが管理・運営する施設・設備・備品（以下「各施設」という）を、円滑かつ適正に利用していただくために必要な事項を定めたものです。

利用申請・利用申込み

第二条

1 パークM 利用者・入場者は「利用同意書」を提出してください。

（利用同意書の提出者が2回目以降再度利用しようとする時、同意書記入は省略可とします。ただし、常に自己の責任において安全を確保するとともに変化する環境に、安全確認を怠らないでください。）

2 利用日程について予約を行ってください。

3 施設特別利用認定者、利用者、入場者には、申請時にスタッフが求めた場合は、以下の書類を提出していただきます。

（1）免許書の写し、健康保険証の写し、パスポートの写しなど身分を証明できるもの。

利用の制限

第三条

利用の内容が次の各号に該当する場合、各施設の利用を許可・承認することができません。

（1）公の秩序、又は善良な風俗を乱す恐れがあると認められるとき。

（2）集団的に、又は常習的に反社会的行為を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

（3）法律、条例、規則、管理要領及びこの規約等に反するとき。

（4）各施設などを損傷・滅失するおそれがあるとき。

（5）申請書に虚偽の記載があるとき。

（6）各施設の他の利用者に不都合や支障が生じる恐れがあると認められるとき。

（7）その他、各施設の管理・運営上支障があると認められるとき。

施設の利用時間

第四条

施設の利用時間は、個別調整します。

第五条

利用料金は、別に定めます。

利用の変更及び取消

第六条

利用の予約日時、目的、内容等を変更し、又は利用を取り消そうとするときは、承認を受けていただきます。なお、変更の内容によっては、これを認めない場合があります。

終了時間を延長する場合は、終了時間前に必ず連絡してください。

利用の許可・承認

第七条

1 利用打合せが終了し、利用が円滑に実施されることを確認した後、利用を承認いたします。

禁止事項

第八条

施設内及び敷地内での下記の行為を禁止します。

- (1) 利用許可・承認を受けていない施設への立ち入り。
- (2) 火気・危険物・動物・その他施設管理上不適切であると認められる物品の持込み。
- (3) 暴れる、物を投げる、などの危険な行為。
- (4) 指定場所以外での喫煙、飲食。
- (5) 避難口及び避難通路の閉鎖。
- (6) 各施設を破損または汚損する行為。
- (7) 騒音、悪臭、振動を発する行為。
- (8) ゴミ及び持込み物の放置。
- (9) 近隣に迷惑な行為
- (10) 別に定める細部禁止行為

利用者の義務

第九条

1 前条の禁止事項を遵守し、他の利用者・入場者に対して徹底すること。

(1) 利用責任者は、利用時間内の利用施設の管理、入場者の整理・案内、盗難・火災・事故の防止、急病・けが人発生時の対応等に対して、必要な対策を講じ、適切に対応すること。また、利用施設につながる場所においても、利用責任者の責任で入場者の整理・案内、急病・けが人発生時の対応を行うこと。

(2) 多数の入場者があるとき、利用者が事故・盗難等の防止をすること。

(3) 利用時間内に利用施設内において発生した事故等については、利用者・催事関係者のみならず入場者の行為に起因する事であっても、すべて利用者側で責任を負うこと。

(4) 万一に備え、利用者は必要に応じて適切な保険に加入すること。

2 利用者・入場者は、スタッフの指示に従うこと。

3 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に戻すこと。

賠償及び免責

第十条

1 各施設の管理・運営等において、利用者及びその関係業者や入場者に起因する損害が発生したときは、利用者にもその損害額を賠償していただきます。

2 利用者が、この規約に記載されている事項及び施設利用等に関する打合せに違反し、損害が発生した場合も、前項と同様に損害額を賠償していただきます。

- 3 施設の利用に伴う人身事故及び物品等の盗難・破損事故などの全ての事故について、パークMに重大な過失が無い限り、一切の責任を負いません。
- 4 利用許可又は承認の取消し、もしくは利用中止の措置により、利用者及びその関係業者や来場者に損害が生じる場合があっても、その責任を負いません。
- 5 近隣住民、近隣工事関係者による利用中止が求められたときには、当日あるいは一定期間、場合によっては恒久的に利用休止となってもその責任を負いません。
- 6 施設利用に伴う入場者引率、器材運搬中等における施設外での事故についてもその責任を負いません。
- 7 川、虫、鳥獣、他、地域特性に起因する施設外での事故についてもその責任を負いません。